



ワシントンD.C. Telecommunications Service Operations Management

最終更新日: 2025年12月17日

自動翻訳



自動翻訳

これらの資料は、翻訳ソフトウェアを使用してお客様の便宜のために翻訳されています。正確な翻訳をご提供できるよう相当な努力を払っておりますが、いかなる自動翻訳も人間の翻訳者に代わることはなく、そのようなことは意図されておりません。翻訳は「現状のまま」提供されています。他言語への翻訳の的確性、信頼性または正確性については、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行われません。翻訳ソフトには限界があるため、一部のコンテンツが正確に翻訳されていない場合があります。これらの資料の公用言語は英語です。翻訳の際に生じる相違または不一致は、コンプライアンスまたは履行の目的に関しては拘束力を有さず、法的効力はないものとします。

ここで示したいくつかの例と図は、説明の目的でのみ提供されています。ServiceNow 製品またはサービスへの実際に関連付けやつながりは意図されておらず、推測されるものではありません。

ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の商標または登録商標です。その他の会社名および製品名は、それぞれの所有者の商標です。

下記の ServiceNow ウェブサイト利用規約をお読みください。 www.servicenow.com/terms-of-use.html

本社
2225 Lawson Lane
Santa Clara, CA 95054
United States
(408) 501-8550

目次

R.....	5
H.....	6
Telecommunications Service Operations Management.....	7
Telecommunications API 通知を使用した外部イベントの処理.....	7
トピックの作成.....	8
トピックサブスクリプションの作成.....	9
Telecommunications Alarm Management Open API 接続のエンドポイントのアクティブ化.....	11
Telecommunications API 通知ユーザーロール.....	11

R

自動翻訳

Telecommunications Service Operations Management

ネットワークとサービスの健全性をプロアクティブに監視し、潜在的なダウンタイムを防止します。と 測定基準インテリジェンスを使用して応答イベント管理を簡素化します。

電気通信サービス運用管理 (TSOM) は、次のような測定基準インテリジェンス監視ツールイベント管理と統合して運用を簡素化し、電気通信技術ドメイン全体にわたるエンドツーエンドのサービスビューを提供します。TSOM は、TM Forum Alarm Management API を使用して、異種のドメインにまたがる膨大なネットワークイベントデータの収集、相関、および分析を自動化します。フロントオフィスチームとバックオフィスチームに、単一のエンドツーエンドのサービス健全性ビューを提供します。

Telecommunications API 通知を使用した外部イベントの処理

Telecommunications API 通知を使用して、顧客のネットワークシステムで発生する外部イベントを受信し、で Now Platform 迅速に対応できるようにします。

概要

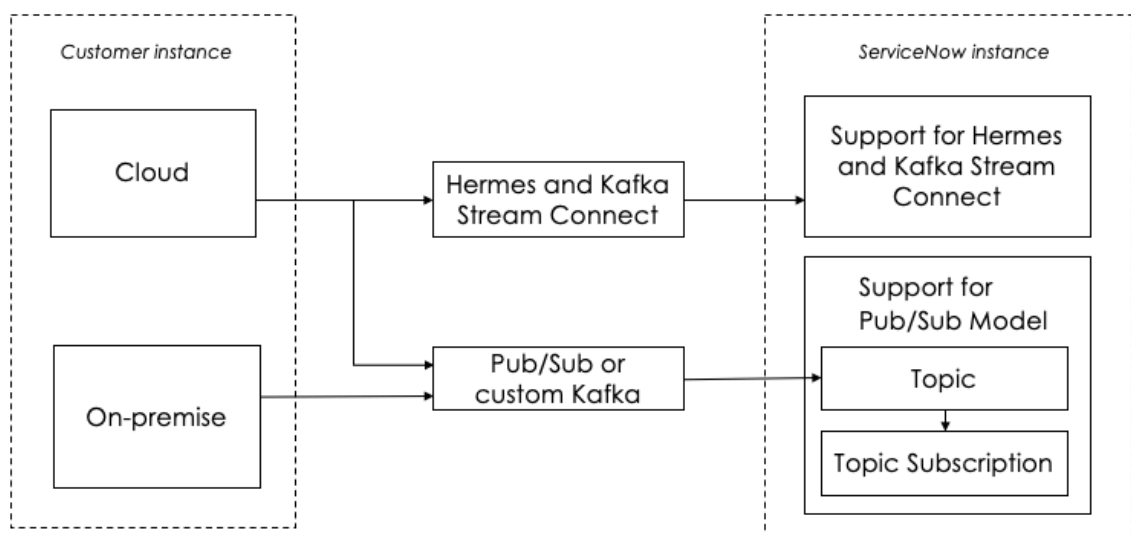
Telecommunications API 通知は、Telecommunications Alarm Management Open API アプリケーションで利用可能な機能です。Telecommunications API 通知は ServiceNow、外部ネットワークシステムで発生する着信通知を受信し、タイムリーに応答することができます。ポイントツーポイント接続の必要性を排除することで、プラットフォーム機能を介して外部システムにイベントをブロードキャストできます。

Telecommunications API notification は、ネットワークに登録されている外部システムからの着信通知を受信します。外部システムから通知を受信したら、アプリケーションを使用して イベント管理 応答のイベントを作成できます。収集された情報に基づいて、イベント管理 すべてのサービス影響度イベントの統合ビューを表示するダッシュボードを提供します。

Telecommunications API 通知データモデル

次の図は、Telecommunications API 通知のデータモデルのコンポーネントを示しています。

API 通知データモデル



Telecommunications API 通知を使用すると、パブリッシャー/サブスクライバー(Pub/Sub)サブスクリプションモデル、Hermes、Kafka Stream Connect などのイベント駆動型アーキテクチャを介して受信通知を受信できます ServiceNow。クラウドのお客様は両方のアーキテクチャを柔軟に選択できますが、オンプレミスのお客様は独自の Kafka または Pub/Sub サブスクリプション モデルの使用に制限されます。

- Stream Connect for Apache Kafka Stream の詳細については、「」を参照してください [Using Stream Connect for Apache Kafka](#)。
- Hermes Messaging Service の詳細については、「」を参照してください [Hermes Messaging Service](#)。

Pub/Sub モデルでは、受信通知はトピックに分類されます。受信通知をこれらのトピックに公開するために使用 ServiceNow し、登録者 (顧客) は登録するトピックを柔軟に選択できます。このプロセスにより、サブスクライバーは自分の関心に一致するメッセージのみを選択できます。たとえば、外部システムからの受信メッセージに 10 個のトピックがある場合、顧客は要件に基づいてそのうちの 2 つに登録することを選択できます。したがって、外部システムから通知を受信すると、顧客が登録している 2 つのトピック専用のイベントが生成されます。

Telecommunications API 通知ワークフローのモデル化

次の手順は、インスタンスで ServiceNow 通信 API 通知を構成するのに役立ちます。

- 1. トピックの作成:** 外部メッセージの詳細を手動で入力するか、利用可能なトピックを外部システムから自動的に収集して、トピックを作成できます。
- 2. トピックサブスクリプションの作成:** 顧客の初期設定に基づいて、外部システムからの受信通知に利用可能なトピックに登録します。さらに、コールバック URL を生成し、サブスクリプションに登録します。
- 3. Telecommunications Alarm Management Open API 接続のエンドポイントのアクティブ化:** 外部システムから応答を受信するには、Telecommunications Alarm Management Open API 接続の登録済みエンドポイントを アクティブ化します フローデザイナー。
- 4. 通知を受信するための外部システムへのコールバック URL を指定します。** 顧客はコールバック URL を再利用できます。TMF 688 からの要求がコールバック URL にヒットすると、デフォルトのアラームイベント通知トリガー フローが開始され、イベントが作成されます。

イベントを作成、更新、削除するために外部トリガー定義によってトリガーされる Event Notification Management オープン API 要求を処理する関数の詳細については、「」および [TMFTopicEventAPIUtilOOB - Scoped](#) 「」を参照してください [Event Notification Management Open API](#)。

このワークフローは、アプリケーションで イベント管理 イベントを作成します。の使用 イベント管理方法の詳細については、「 [Event Management](#) 」を参照してください。

トピックの作成

トピックを作成し、外部システムからの受信通知をトピックに公開します。トピックを作成することで、登録者は登録するトピックを選択できます。

始める前に

Telecommunications Alarm Management Open API (sn_ind_tmf642) アプリケーションがとともに Now Platformインストールされていることを確認します。

必要なロール: admin、sn_api_notif_mgmt.topic_creator

このタスクについて

外部メッセージの詳細を手動で入力するか、利用可能なトピックを外部システムから自動的に収集することで、トピックを作成できます。トピックを作成すると、トピック [sn_api_notif_mgmt_topic] テーブルにレコードが作成されます。

手順

1. **すべて > Telecom API 通知 > トピック**.
2. **[New (新規)]** を選択します。
外部システムと統合している場合は、[トピックの取得] を選択して、使用可能なトピックを自動的に取得できます。このアクションにより、イベントアラーム通知 API サブフローがトリガーされます。このトピックのレコードのクエリと操作を可能にする関数の詳細については、[を参照してください TopicUtilOOB - Scoped](#)。
3. フォームのフィールドに入力します。

トピックフォーム

フィールド	説明
トピック ID	一意のトピック ID。
トピック名	トピックの名前。
タイプ	トピックのタイプ。次のいずれかを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ○ イングレス: 受信通知のオプション。 ○ エグレス: 送信通知のオプション。
ヘッダークエリ	エンコードされたヘッダークエリパラメーター。 TMF 688 標準に準拠するクエリパラメーターの詳細については、 TM フォーラム を参照してください。
コンテンツクエリ	エンコードされたコンテンツクエリパラメーター。 TMF 688 標準に準拠するクエリパラメーターの詳細については、 TM フォーラム を参照してください。
説明	トピックに関する簡単な説明。

4. **[送信]** を選択します。

タスクの結果

トピックが作成されます。

次のタスク

顧客の要件に従ってトピックサブスクリプションを作成できます。

トピックサブスクリプションの作成

で Now Platform、外部システムからの着信通知に応答するトピックに登録します。トピックに登録すると、登録者は、登録したトピックに基づいて通知を受信します。

始める前に

- Telecommunications Alarm Management Open API (sn_ind_tmf642) アプリケーションがとともに Now Platformインストールされていることを確認します。
- 受信通知のトピックを作成します。

必要なロール:admin、sn_api_notif_mgmt.subscription_creator

このタスクについて

顧客の設定に基づいて、外部システムからの受信通知に利用可能なトピックに登録します。コールバック URL を生成して顧客と共有します。外部システムからの要求がコールバック URL にヒットすると、アプリケーションで イベント管理 イベントの作成が開始されます。

さらに、トピックサブスクリプションに登録して、受信通知の受信を開始します。トピックサブスクリプションを作成すると、トピックサブスクリプション [sn_api_notif_mgmt_subscription] テーブルにレコードが作成されます。トピックサブスクリプションのレコードをクエリーおよび操作する方法の詳細については、「」を参照してください [TopicSubscriptionUtilOOB - Scoped](#)。

手順

1. [すべて](#) > **Telecom API 通知** > [登録](#).
2. **[New (新規)]** を選択します。
3. フォームのフィールドに入力します。

トピックのサブスクリプションフォーム

フィールド	説明
トピック	登録するトピック。
CallbackURL	着信通知をキャプチャするために外部システムと共有しているコールバック URL。 [Generate CallbackURL] を選択すると、URL が自動的に生成されます。
フィルタークエリ	トピックからエンコードされたコンテンツクエリパラメーター。フィルタークエリを変更することもできます。 TMF 688 標準に準拠するクエリパラメーターの詳細については、 TM フォーラム を参照してください。
登録ステータス	外部システムへのトピック登録のステータス。既定では、未登録です。プロセスが成功すると、フィールドの値が [登録済み] に変わります。それ以外の場合はエラーです。
登録メッセージ	外部システムからの登録ステータスメッセージ。
サブスクリプション ID	外部システムからの一意のサブスクリプション ID。

4. **[コールバック URL を生成]** を選択して、コールバック URL を取得します。
5. **[登録]** を選択してサブスクリプションを登録します。

タスクの結果

コールバック URL のトリガー定義が作成され、トピックが外部システムに登録されます。

次のタスク

フローデザイナーでは、Telecommunications Alarm Management Open API 接続のエンドポイントをアクティブ化します。

Telecommunications Alarm Management Open API 接続のエンドポイントのアクティブ化

Telecommunications Alarm Management Open API 接続のエンドポイントをアクティブ化します。エンドポイントをアクティブ化すると、外部システムから登録したトピックの着信通知を受信します。

始める前に

- トピックを作成してサブスクライブし、受信通知を受信します。
- コールバック URL を生成し、トピックサブスクリプションに登録します。

必要なロール：admin

このタスクについて

Telecommunications Alarm Management Open API 接続 フローデザイナー のサブスクライブ済みエンドポイントをアクティブ化して、外部システムからの応答を受信します。

手順

1. 移動先 **すべて > プロセス自動化 > Flow Designer**.
2. [接続] タブで、[**Telecommunications Alarm Management Open API**] を選択します。
3. アクティブ化するエンドポイントレコードを開きます。
4. [アクティブ化] を選択します。

Telecommunications API 通知ユーザーロール

管理者は、ユーザー ロールを割り当てて、API 通知データベース テーブルへのアクセスを許可できます。トピック [sn_api_notif_mgmt_topic] テーブルおよびトピックサブスクリプション [sn_api_notif_mgmt_subscription] テーブルの次の標準ロールは、システムに含まれています ServiceNow 。

Telecommunications API 通知ロール

ロール	説明
sn_api_notif_mgmt.topic_subscription_viewer	トピックおよびトピックサブスクリプション テーブルへの読み取りアクセスを有効にするロール。
sn_api_notif_mgmt.topic_creator	トピックテーブルに対する作成、読み取り、編集アクセスを有効にするロール。
sn_api_notif_mgmt.subscription_creator	トピックサブスクリプションテーブルに対する作成および読み取りアクセスを有効にするロール。
sn_api_notif_mgmt.subscription_admin	次の権限で有効にするロール:

Telecommunications API 通知ルール (続く)

ルール	説明
	<ul style="list-style-type: none">トピックおよびトピックサブスクリプションテーブルに対するアクセス権を作成して読み取ります。登録のステータスを変更して、トピックサブスクリプションを登録解除します。